

令和4年度

事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

社会福祉法人 清徳会

令和4年度 社会福祉法人清徳会 事業報告

日本で初めて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されてから3年余りが経過しましたが、現在でも収束することは無く、令和4年度も新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年間でした。第8波は猛威を振るい、清徳会が運営する各サービス事業所においても、感染防止対策を徹底してきましたが、昨年11月から今年2月初旬にかけて、全施設でクラスターとなり、多数のご利用者様及び職員が感染しました。また、感染拡大に伴い介護サービスの一時休止を余儀なくされ、多数のサービスご利用者様並びにご家族様に多大なご迷惑をお掛けしました。

クラスターで多数の職員も感染し、また、家族等の感染で濃厚接触者となり自宅待機する職員も見受けられる中、全職員が一丸となり、この危機に立ち向かったことに対しては、深く感謝するものです。

コロナ禍の中で、施設の諸行事等を縮小、中止せざるを得ない状況でしたが、ご利用者の皆さんが心豊かな生活を送れるよう、また、少しでも喜んでいただけるように、職員ひとり一人が知恵を出し合い、感染対策に配慮しながら可能な行事の実施に努めました。

また、昨年8月から継続しております面会制限については、感染の持ち込みなど予防の観点から継続しています。3月13日からは基本的にマスクの着用は全国で緩和され、5月8日からは新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へと移行され、行動制限のルール緩和へと舵が切られますが、介護分野では介護施設等でのマスク着用は推奨され、引き続き感染対策の徹底が求められています。

新型コロナによる事業休止の影響を受けて、特にショートステイ及びデイサービスの利用者数が減少し、計画収益の確保が厳しい状況でした。また、費用面でも感染防護用品・材料などの保健衛生費が増大し、経営を圧迫しました。また、ロシアによるウクライナ侵攻から1年が経過しましたが、戦争や急速に進んだ円安に伴う物価高騰などが影響し、特に光熱費の増大が拍車をかけています。このように、介護事業を取り巻く情勢は日々変化しており、先の見通せない厳しい経営環境が続いています。

社会はアフターコロナに向かって動き出すことになるため、社会の変化に適切に対応し、限られた資源の中で地域の福祉ニーズに対応するサービスを充実させ、清徳会の運営に携わる役職員は基本理念と職員憲章を指針として、入居者・利用者の人権と人格を最大限に尊重し、より安全で安心して生活できる場を提供できるよう事業運営に努めたいと考えています。

以下、令和4年度の事業概況について報告いたします。

健全・安定的な運営について、適正な予算管理・係数管理の意識下で以下の利用率を目標に事業運営に取り組みました。

特別養護老人ホームの入居利用率 98%

ショートステイの利用率 90%

デイサービスの利用率 90%

(利用実績)

(単位：人、%)

	延入居・利用者数	1日当り平均数	利用率	前年対比	計画対比
特別養護老人ホーム	86,217	236.2	94.5	98.2	96.4
ショートステイ	16,190	45.4	83.9	90.6	93.3
デイサービス	38,763	132.8	84.9	99.6	91.6

※利用率の算定にはコロナ感染によるサービス休止日数を差し引いています。

【施設部門】

本年度の利用者数は延べ 86,217 人となり、1 日当りの平均利用者数は 236.2 人で、利用率は 94.5%となりました。

コロナ感染によるクラスター発生が影響し、感染された入居者が療養のため入院されたこと、また、感染者の施設内療養により新規入所の調整を余儀なくされたことから、退所から入所までに期間を要することになりました。

また、入居者の高齢化・重度化が進んでおり、高齢者特有の疾患である誤嚥性肺炎や尿路感染症等を主訴とした入院が長期化するとともに、入院中に死亡される方、疾患により医療処置が必要となり退所される方も増加し、利用率が低下しました。

【在宅福祉部門】

短期入所については、本年度の利用者数は延べ 16,190 人となり、1 日当たりの平均利用者数は 45.4 人で、利用率は 83.9%となりました。

デイサービスについては、本年度の利用者数は延べ 38,763 人となり、1 日当たりの平均利用者数は 132.8 人で、利用率は 84.9%となりました。

居宅サービスにおいては、併設する特養でのコロナ感染によるクラスター発生が影響し、サービス休止を余儀なくされました。また、ご利用者・家族の家庭等でのコロナ感染が懸念され、感染者及び濃厚接触者との接触、感染多発地域への往来の可否等を利用条件として、予防的利用制限を実施したことやコロナ感染を警戒しての家族の外出自粛などが利用者数減少の要因と考えられます。

訪問介護においても、ご利用者のコロナ感染、感染に伴う入院など利用回数が減少したことから、前年対比 91.0%の利用率になりました。

【公益事業部門】

サ高住においては、入居者の確保が維持され、93.9%の入居率になりました。

居宅介護支援事業においては、家族からの相談があっても本人の利用意思がない、又はサービス利用における選択意識が高く、相談が直ぐに実績に繋がらない

ケースが多い現状があります。また、支援を必要とする高齢者の家庭環境の複雑化が支援に影響していることは否めない状況です。そのような背景の中、前年対比103.2%の利用率になりました。

感染症や災害等への対応力強化について、新型コロナウイルス感染症等のパンデミック、大地震や豪雨等の自然災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するためにBCP（業務継続計画）の策定に取り組みました。また、施設内でコロナ感染者が発生した場合のシミュレーションを実施するとともに、災害の際は地域の拠点として安全性が確保できる施設であるよう研修・訓練の実施に取り組みました。

しかしながら、各事業所においてクラスターが発生し、結果的にサービスの休止に至ったことは、反省すべき事実ですが、この3年間で得られた経験や教訓を振り返り、その場しのぎの応急処置から根本療法へと転換し、感染・災害に強いシステム作りに取り掛かる機会だと改めて認識しました。

また、介護等に係る事故発生の防止と発生時の適切な対応を推進するため、リスクマネジメント強化の一環として、第三者委員による事故・苦情に係る定期的確認調査を受けました。

介護人材の確保・育成、職場環境の改善について、コロナ禍で就職ガイダンスの開催、学生の職場見学会等が中止される中、介護人材確保のため、奨学金制度の新設や職員紹介制度の積極的な活用を図る一方、年度途中における臨時職員から正職員への採用など職員のキャリアアップ向上への意欲に応えるとともに、子育て中の職員がスムーズに職場復帰できるように託児所の運営を維持しました。

少子化の影響が各分野において現れており、介護事業においても介護・看護職員が慢性的に不足しており、正職員の高齢化による退職や短時間勤務への切り替えなど人材の確保が深刻な問題となっています。生産年齢人口が減少し人材の確保が困難になるなかで、2040年から逆算して事業継続のためには、介護サービスの事業縮小などを含めた戦略も必要になると考えています。

働き方改革の一環としては、継続的に業務のオン・オフの切り替えを推進しました。また、ハラスメント対策として、相談しやすい環境づくりのため、外部相談窓口を業務委託する取り組みを実施しました。

職員の資質向上に向けた取り組みでは、新たに5人が介護福祉士試験に合格し、1人が介護支援専門員の資格を取得しました。

収支実績について、令和4年度は新型コロナのクラスターが各園で発生し、休止によるショートステイ、デイサービスの利用者数が減少したことから、純粋な介護保険収益は減益となりましたが、コロナ感染対策や物価高騰対策等の補助金を申請し、採択された結果、サービス活動収益は6,148千円増の1,806,269千円となりました。

費用においては、介護は労働集約事業であることから人件費の割合が大きなウェイトを占めています。介護等人材が慢性的に不足する中、昇給の確実な実施や賞与の安定的な支給等を図るとともに、特に給与については、競合他法人や他事業所との比較検討される機会が増えており、臨時職員に対しては、一時金を支給するなどして人材の繋ぎ止め・確保に努めました。

また、事業費、事務費については、職員の節減意識を高め、経費の節減に努めたものの、コロナ感染の長期化に伴い、感染対策に必要な衛生用品等の費用が継続的に発生したこと、また、例年になく厳冬で、低気温日が長期間に及んだこと、併せてロシアのウクライナ侵攻による原油価格の高騰等が影響し、特に光熱費が増加しました。サービス活動費用は、46,149 千円増の 1,833,664 千円となりました。

この結果、決算収支につきましては、事業活動における当期活動増減差額として▲23,577,438 円となり、外的要因を背景として、収益の減少、費用の増加という厳しい結果になりました。

利用状況が経営を左右することを再認識し、事業運営に努めたいと考えます。

主な事業実績

1. 理事会の開催状況

理事会の開催について、理事会を 3 回（みなし決議 1 回を含む）開催しました。理事会は業務執行の決定機関として、予算、事業計画等通常の議案に加えて、規程の改正等について審議していただきました。

第 1 回（令和 4 年 6 月 9 日）出席理事 9 名、欠席理事 1 名、出席監事 2 名
欠席監事 1 名

- 議第 1 号 平成 3 年度事業報告及び決算認定について
- 議第 2 号 令和 4 年度第一次補正資金収支予算（案）について
- 議第 3 号 介護保険事業所運営規程の一部改正について
- 議第 4 号 評議員選任候補者の推薦について
- 議第 5 号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- 議第 6 号 定時評議員会の招集について
- 議第 7 号 評議員選任・解任委員会の招集について
- 報第 1 号 業務執行状況について

第 2 回みなし決議（令和 4 年 11 月 29 日）同意理事 10 名、異議なし監事 3 名

- 議第 1 号 清徳会育児・介護休業規程の一部改正について
- 議第 2 号 令和 4 年度第二次補正資金収支予算（案）について
- 議第 3 号 南風園無線式ナースコールシステム調達の契約締結について
- 議第 4 号 重要事業審査検討委員会の設置について
- 議第 5 号 第 2 回評議員会の決議の省略について

第3回（令和5年3月7日）出席理事9名、欠席理事1名、出席監事3名

議第1号 旅費規程の一部改正について

議第2号 介護保険事業所運営規程の一部改正について

議第3号 就業規程の一部改正について

議第4号 給与規程の一部改正について

議第5号 臨時職員就業規程の一部改正について

議第6号 専決規程の一部改正について

議第7号 土地（花里町）の売却について

議第8号 令和4年度第三次補正資金収支予算（案）について

議第9号 令和5年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

議第10号 新宮園、南風園の給食業務委託契約の締結について

議第11号 評議員会の招集について

報第1号 業務執行状況・新型コロナウイルスの感染状況について

報第2号 新宮園建物等改修検討委員会の報告について

2. 評議員会の開催状況

評議員会の開催について、評議員会を3回（みなし決議1回を含む）開催しました。評議員会は法人運営に係る重要事項の議決機関として、定款の変更や事業計画・予算、事業報告・決算等の審議をはじめ、法人の適正な運営について様々な見地から広く意見をいただきました。

定 時（令和4年6月27日）出席委員8名、欠席委員3名

議第1号 令和3年度事業報告並びに決算認定について

議第2号 令和4年度第一次補正収支予算（案）について

報第1号 業務執行状況について

第2回みなし決議（令和4年12月14日）同意委員11名

議第1号 令和4年度第二次補正収支予算（案）について

第3回（令和5年3月27日）出席委員10名、欠席委員1名

議第1号 令和4年度第三次補正資金収支予算（案）について

議第2号 令和5年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

報第1号 土地（花里町）の売却について

報第2号 業務執行状況及び新型コロナウイルスの感染状況について

報第3号 新宮園建物等改修検討委員会の報告について

3. 採用試験の実施状況

実施日	対 象	職 種	結 果
R4. 8. 22	転職	介護支援専門員	応募者 1 名、合格者 1 名
R4. 9. 21	新卒（高卒） 転換	介護士・看護師 介護支援専門員	応募者 5 名、合格者 5 名
R4. 10. 24	新卒（高卒）	介護士	応募者 2 名、合格者 1 名
R4. 10. 27	転職	介護支援専門員	応募者 1 名、合格者 1 名
R5. 1. 26	転職	介護士	応募者 1 名、合格者 1 名
R5. 2. 21	転職	介護士・看護師	応募者 3 名、合格者 3 名
R5. 3. 2	転職	事務員	応募者 1 名、合格者 1 名

（採用者数） 令和 4 年 10 月 1 日付 5 名、令和 4 年 11 月 1 日付 1 名
令和 5 年 4 月 1 日付 7 名

4. 監査等の受検状況

受検日	対象施設	内 容	実施機関
R4. 5. 31	豊楽園	介護保険事業所運営指導（デイサービス）	会計検査院 岐阜県
R4. 11. 24	豊楽園	老人福祉施設等指導監査 介護保険事業所運営指導（特養・ショートステイ）	岐阜県
R4. 11. 24	新宮園	特養入居者・職員（1 号館）：新型コロナウイルス陽性者 10 名以上による指導	飛騨保健所
R4. 12. 21	新宮園	特養入居者・職員（2 号館）：新型コロナウイルス陽性者 10 名以上による指導	飛騨保健所
R5. 3. 17	新宮園 DS／SS	DS/SS 利用者・職員：新型コロナウイルス陽性者 10 名以上による指導	飛騨保健所
R5. 3. 22	宙	介護保険事業所運営指導（デイサービス）	高山市

5. 補助事業等の状況

1) 岐阜労働局

- ・ 特定求職者雇用開発助成金 300,000 円
- ・ コロナウィルス小学校休業等助成金 96,000 円

2) 経済産業省

- ・ 電気利用効率化促進対策補助金 200,000 円

3) 高齢・障害・求職者雇用支援機構

- ・ 障がい者雇用調整金 1,156,500 円

4) 岐阜県

- ・ 結核予防費補助金（入所者胸部レントゲン撮影費用） 194,370 円

・介護初任者研修支援事業費補助金	131,000 円
・高齢者施設等光熱費高騰対策支援金	4,767,600 円
・同上（託児室）	130,000 円
・食材料費等負担軽減支援金	
新宮園	2,151,408 円
豊楽園	1,012,410 円
南風園	2,057,538 円
・緊急時介護人材確保・職場環境復旧等事業費補助金	
新宮園	3,800,000 円
豊楽園	1,900,000 円
南風園	3,800,000 円
・介護職員処遇改善支援補助金	
新宮園	3,267,488 円
豊楽園	1,675,960 円
南風園	3,753,441 円
宙	224,993 円

5) 高山市

・コロナ対応職員確保事業補助金	90,000 円
・高山市障がい福祉サービス等運営事業補助金	
新宮園	1,799,500 円
豊楽園	970,500 円
南風園	1,891,200 円
宙	182,000 円

6. 施設の整備・充実（物品購入及び工事等（50 万円以上））の状況

施設運営に必要な経年劣化に伴う設備・機器の更新、整備を実施しました。

新宮園

件 名	契約日	契約額	契約先
食器洗浄機 1 式	R4. 5. 27	2,530,000 円	(有) 岩崎製作所
雪害による 2 号館屋根・軒天・雨樋修理【損害保険対応】	R4. 5. 31	3,244,496 円	(有) 好栄産業
施設内見守りカメラ 1 式	R4. 7. 19	1,730,300 円	(株)USEN 岐阜支店
多機能加湿装置 12 台	R5. 3. 23	5,277,360 円	(株) リースキン高山

豊楽園

件 名	契約日	契約額	契約先
送迎車 1 台	R3. 12. 3	4,765,000 円	(有) 一木自動車

温冷配膳車 3 台	R5. 2. 14	4, 818, 000 円	(有) 春草堂
居室タンス 14 台	R5. 2. 17	656, 600 円	(株) ニトリ

南風園

件 名	契約日	契約額	契約先
送迎用車いす仕様車 1 台	R4. 3. 1	3, 698, 000 円	(有) 一木自動車
適温カート 2 台	R4. 6. 29	1, 540, 000 円	(有) 岩崎製作所
電話交換機 1 式	R4. 10. 5	2, 321, 000 円	ヒダ電話工業(株)
無線式ナースコール 1 式	R4. 11. 29	22, 220, 000 円	(有) あらたに文具店
食器消毒保管庫 1 式	R5. 1. 6	858, 000 円	(有) 岩崎製作所

宙

件 名	契約日	契約額	契約先
除雪機 1 台	R4. 7. 9	800, 000 円	(株) シマダ

7. 表彰の状況

受賞日	名 称	受賞者
R4. 10. 26	岐阜県社会福祉協議会長表彰 (役員 8 年)	河渡正暁
R4. 10. 26	岐阜県社会福祉協議会表彰 (勤続 14 年)	古川英彦、浅野由依、山下将太 阪上雄吉、植田永子、浅野香小理 澤田隆、登田ゆかり
R4. 10. 29	高山市社会福祉協議会長表彰 (職員勤続 10 年)	小林明穂、佐野博隆、畑中まり子 増谷玉代
R5. 1. 15	社会福祉法人清徳会永年勤続表彰 30 年 〃 20 年 〃 10 年	眞野登志男、森下絹子 前田直宏、堂前貴司、橋本篤子 木口純子、 岩塚靖(嘱託医) 畑中まり子、小林明穂、佐野博隆 増谷玉代

8. 資格取得の状況

職 種	氏 名
I 介護福祉士	荒家志緒 西敏美、鈴木範子、倉畑愛、青山知奈津(臨時職員 4 名)
II 介護支援専門員	中島真弓